

電子頭脳人間 (1974)

THE TERMINAL MAN

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1974/10/12

公開情報 WB

【キャッチコピー】

20世紀新フランケンシュタインの誕生！恐怖のSF超大作！
人間の頭脳と精神をコンピューターで支配する！？ 近代医学が生み出した恐るべき男の想像を絶する戦慄のワールド！

【解説】

今をときめく「ジュラシック・パーク」のM・クライトンの原作『ターミナル・マン』を映画化した医学スリラー。ロボット工学の権威ハリーは、殺人衝動に駆られる発作に悩んでいた。彼は電極を脳に埋め込み、コンピューターによる発作制御の手術を受ける。だが、手術後の検査を受けなかったために、一定時間ごとに殺人マシンと化してしまう体となってしまった。自ら制御できない肉体に苦悩するハリーであったが、犠牲者を出したため、警官隊に射殺されてしまう。冷徹で突き放したような演出は、観る者自身が精神病院に入院してしまったような息苦しさを感じさせる。当時、現代版「フランケンシュタイン」と評価の高かった作品。思えば当時は「悪魔の赤ちゃん」「悪魔のはらわた」「ヤング・フランケンシュタイン」と、ちょっとしたフランケンシュタイン・ブームだったのである。

【クレジット】

監督	マイク・ホッジス	Mike Hodges	
製作	マイク・ホッジス	Mike Hodges	
原作	マイケル・クライトン	Michael Crichton	
脚本	マイク・ホッジス	Mike Hodges	
撮影	リチャード・H・クライン	Richard H. Kline	
美術	フレッド・ハープマン	Fred Harpman	
衣装デザイン	ドナルド・ブルックス ニーノ・ノヴァレーズ		
編集	ロバート・L・ウルフ	Robert L. Wolfe	
キャストイング	ネッサ・ハイアムズ	Nessa Hyams	
音楽	J・S・バッハ	J. S. Bach	
舞台装置	マーヴィン・マーチ		
出演	ジョージ・シーガル	George Segal	ハリー・ベンソン
	ジョーン・ハケット	Joan Hackett	Dr. ジャネット・ロス
	リチャード・ダイサート	Richard Dysart	Dr. ジョン・エリス
	ドナルド・モファット	Donald Moffat	Dr. アーサー・マクファーソン
	マイケル・C・グウィン	Michael C. Gwynn	Dr. ロバート・モリス
	ウィリアム・ハンセン	William Hansen	Dr. エズラ・マノン
	ジル・クレイバーク	Jill Clayburgh	アンジェラ・ブラック

ノーマン・バートン	Norman Burton	アンダース刑事
ジェームズ・シッキング	James Sikking	ラルフ・フリードマン
マット・クラーク	Matt Clark	
ジム・アントニオ	Jim Antonio	
ジーン・ポーカン	Gene Borkan	
バーク・バーンス	Burke Byrnes	
ジョーダン・ローデス	Jordan Rhodes	
スティーヴ・カナリー	Steve Kanaly	
ジャック・コーヴィン	Jack Colvin	
リー・デ・ブロー	Lee de Broux	
ロバート・イトー	Robert Ito	
ヴィクター・アルゴ	Victor Argo	